

平成29年9月29日
内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)

「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」の実施について

1 「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」の趣旨

巧妙さを増すサイバー攻撃、大規模な個人情報流出など、国民生活に影響を及ぼすサイバーセキュリティの問題が多数報じられています。こうした脅威から身を守り、またサイバー空間を安全に利用できる場に保つためには、インターネットを利用する全ての人々がサイバーセキュリティに取り組むことが重要です。これは、我が国のみならず、世界共通の課題であり、諸外国に住む人々、そして日本で生活する多くの外国の方も例外ではありません。

政府では、毎年10月を「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」月間とし、今年も、外国の方にもわかりやすい情報やコンテンツを発信してまいります。また ASEAN 諸国と連携して、この取組を広く海外に波及させてまいります。

2 主要な取組

(1) 国際連携

■ 日・ASEAN共同サイバーセキュリティ意識啓発活動

サイバーセキュリティに関する意識啓発について、日本政府及び ASEAN 各国政府の間で協力してコンテンツの作成を行い、日・ASEAN における共同意識啓発活動を実施します。日本と ASEAN の各国が作成した共通ロゴとスローガン「Be Aware, Secure, and Vigilant(知る、守る、続ける)」のもと、2017 年は次のテーマをサブテーマとし、意識啓発活動を行います。

- Everyone is a main player on Cybersecurity
(サイバーセキュリティは全員参加)

(共通ロゴ)



(日・ASEAN共同意識啓発ポスター)



■ 第10回「日・ASEAN情報セキュリティ政策会議」の開催

10月10日(火)と11日(水)の2日間、シンガポールにおいて第10回「日・ASEAN情報セキュリティ政策会議」を開催します。本会議では、サイバーセキュリティ分野の政策に関する我が国とASEAN諸国との協力・連携に向けた議論を行う予定です。

【詳細は(別紙)をご覧ください。】

(2) キャンペーン中の情報発信

■ 「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」のウェブサイト開設

NISCのウェブサイト「みんなでしっかりサイバーセキュリティ」の中に、「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」のウェブサイトを開設し、日本を含めたポスターやこれまでに作成したマテリアル、ウィークリーコラム等の各国のサイバーセキュリティに関するコンテンツを掲載するとともに、英語サイトを開設し、外国人の方にも役立つ情報を掲載してまいります。

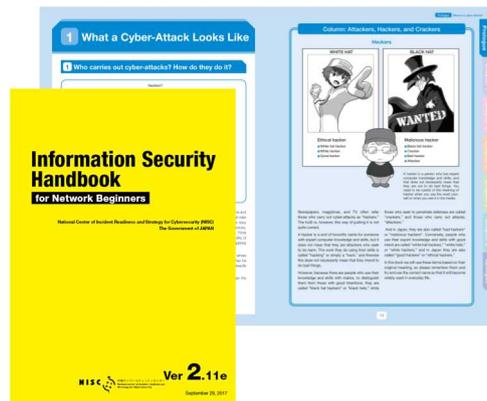
※当該ウェブサイトについては、下記URLをご参照ください。

URL: <https://www.nisc.go.jp/security-site/campaign>

■ 「ネットワークビギナーのための情報セキュリティハンドブック」(英語版)の発信

NISCにおいて作成した「情報セキュリティハンドブック」の英語版を「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」ウェブサイト上に公開します。留学生等の外国人の方にもご活用いただけるようにするとともに、ASEAN加盟国にも提供し、各国で活用できるようにします。なお、今回の英訳は情報セキュリティハンドブックのプロローグ及び第一章までです。第二章以降は順次公開を予定していません。

(情報セキュリティハンドブック 英語版)



■ 「ウィークリーコラム」の発信

自国のサイバーセキュリティ対策の状況や問題点、取組など日・ASEAN 各国のサイバーセキュリティを取り巻く状況を相互に理解することを目的としたコラムを本年も公開します。各国のサイバーセキュリティ分野の識者が執筆し、これを「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」のウェブサイトで、週替わりで発信します。

■ 意識啓発ポスター、インターネットバナーの配布

下記の意識啓発ポスター、インターネットバナーを各関係機関に配布し、「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」についての広報を行います。

(意識啓発ポスター)



(インターネットバナー)



■ ソーシャルメディアを活用した情報発信

ソーシャルメディアのNISC公式アカウントを通じて、「サイバーセキュリティ国際キャンペーン」中の取組などを紹介するほか、サイバーセキュリティ大喜利など、皆様に参加いただけるコンテンツも発信してまいります。



NISC 公式アカウント : @cas_nisc



NISC 公式アカウント : nisc.jp



NISC 公式アカウント : nisc-forecast

■ キャッチフレーズ等による広報

サイバーセキュリティのエッセンスを国民に端的に伝えるキャッチフレーズである「知る・守る・続ける」を広報します。



【本報道発表に関する問い合わせ先】

内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
国際戦略グループ

電話 03-3581-3768(センター代表)

第 10 回「日・ASEAN 情報セキュリティ政策会議」の開催

平成 29 年 10 月 10 日(火)及び 11 日(水)の 2 日間、第 10 回「日・ASEAN 情報セキュリティ政策会議」(以下、「政策会議」という。)(※1)を開催し、サイバーセキュリティ分野の政策に関する我が国と ASEAN 諸国(※2)との協力・連携に向けた議論を行う予定です。

1. 目的

安心な社会経済活動に欠かせないサイバーセキュリティに関する政策について、ASEAN 諸国との国際的な協力・連携を強化することにより、同地域におけるサイバーセキュリティ水準の向上を図るとともに、日・ASEAN の関係強化・交流拡大を図ることを目的としています。

2. 開催概要

- 1) 日時: 平成 29 年 10 月 10 日(火)及び 11 日(水) Grand Copthorne Waterfront Hotel(シンガポール)
- 2) 主催: 内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター、総務省、経済産業省
- 3) 議長: 日本(林良造 明治大学国際総合研究所所長)
シンガポール(ナグ・フーミン サイバーセキュリティ庁副長官)
- 4) 出席者: ASEAN 加盟 10 か国の経済・投資関係省庁及び情報通信関係省庁の局長・審議官等、ASEAN 事務局、我が国の内閣官房・総務省・外務省・経済産業省の審議官等

3. 主な内容(予定)

- 1) サイバーセキュリティに関する各国の状況及び共同意識啓発活動
- 2) サイバーセキュリティに関する協力案件の実施状況
- 3) サイバーセキュリティ分野における今後の協力事項 等

※1 政策会議はこれまでに計 9 回開催。第 1 回平成 21 年 2 月(東京)、第 2 回平成 22 年 3 月(タイ・バンコク)、第 3 回平成 23 年 3 月(東京)、第 4 回平成 23 年 11 月(マレーシア・クアラルンプール)、第 5 回平成 24 年 10 月(東京)、第 6 回平成 25 年 10 月(フィリピン・マニラ)、第 7 回平成 26 年 10 月(東京)、第 8 回平成 27 年 10 月(インドネシア・ジャカルタ)、第 9 回平成 28 年 10 月(東京)

※2 ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムの 10 か国

(連絡先)

内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
担 当: 酒井企画官、竹内主査
電 話: 03-3581-3783 FAX: 03-3581-7652

総務省情報流通行政局サイバーセキュリティ課
担 当: 上東課長補佐、荒木係長
電 話: 03-5253-5749 FAX: 03-5253-5752

経済産業省商務情報政策局サイバーセキュリティ課
担 当: 古川課長補佐、金津係長
電 話: 03-3501-1253 FAX: 03-3580-6239